

社団法人日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）との協定に基づく 産業界・官界トップリーダーによる講義を開講

筑波大学では、平成23年4月から、産業界・官界のトップリーダーを講師に招いた、授業科目「グローバル時代のトップランナー」を開講します。

同科目は、社団法人日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）との連携協力協定に基づき、平成26年度までの3年間に約50名のトップリーダーが、客員教授として講義を担当します。

1. 趣旨

大学におけるグローバルな人材育成や高度職業人の育成には、産業界との連携が不可欠です。一方、産業界においてもグローバルな人材育成の必要性が強く認識されています。このような中、JAPICが主催する日本創生委員会では、タスクフォースを設け、「世界で活躍できるグローバル人材育成」についての議論が行われています。

産業界と協働で講義プログラムの開発することは、本学におけるグローバル人材の育成や高度職業人の育成に寄与し、教育改革・キャリア支援の観点からもきわめて重要と考えています。

2. (社)日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）との連携協定（2ページ）

(1) 連携機関名

社団法人 日本プロジェクト産業協議会（Japan Project-Industry Council）

会長：三村明夫 新日本製鐵（株）会長（中央教育審議会会長）

(2) 締結期間

平成23年4月1日から平成26年3月31日

（締結日：平成22年10月28日（更新可））

(3) 連携内容

- ① 教育に関する事項（授業担当、インターンシップへの協力、キャリア教育への協力・助言等）
- ② 研究に関する事項
- ③ 産学連携に関する事項
- ④ グローバル人材の育成に係る事項
- ⑤ その他本協定の目的を達成するために両機関が協議のうえ定める事項

3. 世界に挑む産業界・官界トップリーダーによる連続リレー講義

(1) 受講対象 大学院学生（「大学院共通科目」）及び学群学生（「総合科目Ⅰ」）

(2) 担当教員

産業界・官界のトップリーダー、JAPIC 研究員など約50名を客員教授（無報酬）として採用（3ページ）し、平成23年度は、このうち29名が講義を担当（4ページ）。

(3) 開設学期及び科目名等

1 学期：「グローバル時代のトップランナーⅠ ～ 日本の課題と戦略～」

2 学期：「グローバル時代のトップランナーⅡ ～ 次世代を担うグローバル人材とは～」

3 学期：「グローバル時代のトップランナーⅢ ～ グローバルプロジェクトで日本が目指すもの～」

・各学期10回の授業（1単位）、隔週土曜日午後2コマ（13:30～14:45、15:00～16:15）

4. スケジュール

平成22年10月28日（木） 協定締結

12月7日（火） 山田学長と三村会長との懇談会（新日本製鐵株式会社内）

平成23年2月21日（月） 山田学長が日本創生委員会にゲスト出席

4月16日（土） 講義開始（平成23年度の最終回は平成24年2月18日）